

委員会報告

2015～2016年度

No.1

第 1 回

委員会名 社会福祉・障がい者支援委員会

委員長名 L 御厨正敬

開催日時	2015年 8月 7日 金曜日 18時 00分 ～ 20時 30分					
開催場所	原宿 南国酒家					
出席者		近藤地区ガバナー		村木第1副地区ガバナー		細川第2副地区ガバナー
	○	L御厨正敬 委員長	○	L加藤朝美 副委員長	欠	L穴倉直武 副委員長
	○	L金子俊良 副委員長	○	L松浦辰吉 副委員長	○	L飯沢宗光 副委員長
	○	L有村よう子 委員	○	L古越裕章 委員	○	L池田幸司 委員
	○	L青木昌典 委員	欠	L渡邊由美子 委員	欠	L松本朋治 委員
	○	L目黒千恵子 委員	○	L森田浩司 委員	○	L澤浦勝彦 委員
	○	L橋本啓司 委員	○	L大浦圭鼓 委員	○	L晝間光雄 委員
	欠	L高根英樹 委員	○	L清水宏益 委員	○	L高橋雅人 委員
	○	L谷山光俊 SPA	○	L野々晴久 SPA		
	出席オブザーバー					
	○	L湯川麻美子 副幹事				
次 第	司会・進行 L松浦辰吉					
	1	開会挨拶	7	審議事項	8	次回開催日程
	2	委員長挨拶	①	諮問事項	9	閉会
	3	議事録作成者指名	②	検討事項		
	4	自己紹介	1)	ドレミファコンサート		
	5	キャビネット連絡事項	2)	ピホ・ユニバーサル駅伝		
	6	資料の確認	③	その他		
議 題	審議経過事項の概要					
	1	開会挨拶 谷山SPAの挨拶から第1回委員会が開始された。				
	2	委員長挨拶 御厨委員長が今期の抱負を語った。				
	3	議事録作成者 L晝間光雄が指名された。				
	4	各自簡単な自己紹介を行った。				
	5	キャビネット連絡事項 特になし				
	6	配布資料の確認				
次回開催日時 場所	2015年 9月 4日金曜日 13時30分 ～15時15分					
	キャビネット事務局 大会議室					
				作成者	L晝間光雄	

議 題	審議経過事項の概要
7	1. 審議事項
	委員会に対するガバナー諮問事項の確認が行われた。
	1) 東京都障がい者スポーツ協会との連携
	スポーツ大会のライオンズメンバー参加者を増やす事の検討と、目標設定をして取り組んで行く。ここ数年二日間で7～80クラブと、5～600名で有った。
	委員会全員で決めたいが、120クラブと1000名の動員を実現したい。
	ガバナー公式訪問時や諮問委員会時にRCP、ZCPに動員のお願いをしていく
	2) オリンピック・パラリンピックとの支援研究
	他の委員会と連携する事で、ライオンズとして意義あるイベントの開催が実現していく。
	来年リオで行われますが、2020年東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。
	330-A地区としてどのような支援をしていけるか研究をしていきます。
	まずは各委員会が委員会訪問をして、方法を探っていくことから始める。
	3) 障がい者・難病・お年寄り支援
	東京都社会福祉協議会との連携が必要だが、範囲があまりにも広いので、困難
	である。模索しながら各種PR作戦で対処する。
	2. 検討事項
	1) ドレミファダンスコンサート
	10月 3日(土)開催される。委員会として各クラブに対し案内をしていく。
	2) 第14回ピポ・ユニバーサル駅伝大会
	10月25日(日)開催される。同様に案内をしていく。又、東京都障がい者スポーツ協会
	が後援をしている事で、連携する協会の協賛者の増加を増やす為と、委員会として
	スポーツ大会の増員を図り協力をしていく。
	3) 質問事項
	谷山SPA ドレミファや、ピポは委員会として協力をしていくとして、その他毎年
	地区内のクラブからアクティビティに対する参加案内並びに協力要請が来るが、
	応じるか否かの棲み分けはどうするか。
	委員長 数は限定して協力を行う予定であるが、協力対象は委員会で検討して行く
	事とするが、例えば東京都障がい者スポーツ協会が後援しているか等の基準を考える。
	野々SPA 具体的にどの様に協力をするのか。
	委員長 各クラブに対し、アクティビティ協力の要請案内をしていく。
	委員会メンバー参加は考えていない。
	3. その他
	1) 前期当委員会で接遇マニュアル小冊子を作製しました。参考書として大変よく出来て
	居ますので、新委員メンバーの方は是非読んで置いてください。
	2) その他クラブの催しが有る方はお知らせ下さい。
	閉会挨拶 飯沢副委員長が挨拶し、閉会。
	次回委員会は 9月 4日(金) 13:30～15:15 キャビネット事務局